

【2026年度以降入学生】

嵯峨美術大学 大学院 教育目標

学部教育の理念を継承し、専門分野の知識や理論、技術を深めるとともに、芸術の諸分野への視野を広げ、総合的な企画力を身につけ、その表現や研究成果を発信することによって社会に貢献できる人材を育てる。

○学習成果

- ・独自性のある表現や研究方法を構築し、主体的に研究を展開できる。
- ・研究課題を多方面から検証し、それらを踏まえた芸術理論を構築できる。
- ・自身の研究成果を社会に伝える発信力を身につけている。

【2025年度以前入学生】

嵯峨美術大学 大学院 教育目標

学部教育の理念を継承し、学部で培った専門分野の知識や技術を深めるとともに、他分野への視野を広げ、総合的な企画能力の涵養に努める。さらには、多様な価値観の存在する現代社会で独自の芸術世界を構築し、発信していくために、表現意図、表現対象、表現方法を的確に認識し、その制作理論を構築できる力をプレゼンテーション能力の養成をめざす。